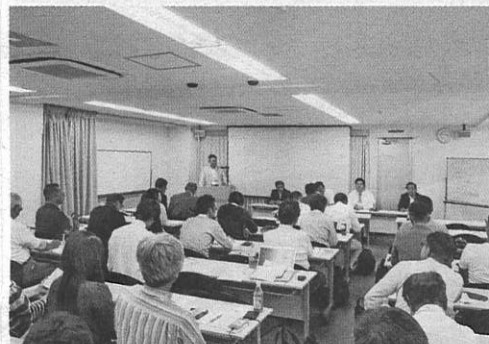


「定期的劣化チェック／ケーブル盗難／パネル交換…」 O&Mのトレンド

活発な質疑応答が行われた



社が実施して
難について同
たケーブル盗
と述べた。ま
動」が重要な
二人一組で行
こと」「必ず
感を働かせる
教訓から「五
を共有。その
期対応の経験
を共有。その
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

業の事例を共有。巢が
周知した。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

理不足の屋上発電所の存在を
知った。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

な地球温暖化対策とRE100
化の潮流に対し、今後さら
にどのようにして太陽光ビジ
ネスを拡大していくか、横浜
環境デザイン事例を示して
講演した。

に繋がる利点を指摘した。
続いて第二部に登壇
したアミカブルサービ
ス代表取締役・高野浩
氏は、まず太陽光パネ
ル下の鳥の巣の除去作
業の事例を共有。巢が
周知した。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

箱漏電火災、ケーブル盗難、
錆による被害・塩害など様々
なトラブル事例の共有に加
え、縁石架台を用いた安全管
理不足の屋上発電所の存在を
知った。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

「折半屋根上での安全確認方
法はあるか」、「どのような鳥
獣被害対策を行っているか」
などの質問が会場から寄せら
れ、知見を全体で共有した。

では定期的な処置が求められる
ため、新たなO&Mの受注
に繋がる利点を指摘した。
続いて第二部に登壇
したアミカブルサービ
ス代表取締役・高野浩
氏は、まず太陽光パネ
ル下の鳥の巣の除去作
業の事例を共有。巢が
周知した。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

次に第三部に登壇したタキ
マテック代表取締役・小瀧眞
人氏は、パワコン漏電、接続
箱漏電火災、ケーブル盗難、
錆による被害・塩害など様々
なトラブル事例の共有に加
え、縁石架台を用いた安全管
理不足の屋上発電所の存在を
知った。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

「折半屋根上での安全確認方
法はあるか」、「どのような鳥
獣被害対策を行っているか」
などの質問が会場から寄せら
れ、知見を全体で共有した。

性を説くと共に、劣化につい
ては定期的な処置が求められる
ため、新たなO&Mの受注
に繋がる利点を指摘した。
続いて第二部に登壇
したアミカブルサービ
ス代表取締役・高野浩
氏は、まず太陽光パネ
ル下の鳥の巣の除去作
業の事例を共有。巢が
周知した。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

た。発生状況やその対策を話し
た。次に第三部に登壇したタキ
マテック代表取締役・小瀧眞
人氏は、パワコン漏電、接続
箱漏電火災、ケーブル盗難、
錆による被害・塩害など様々
なトラブル事例の共有に加
え、縁石架台を用いた安全管
理不足の屋上発電所の存在を
知った。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

「折半屋根上での安全確認方
法はあるか」、「どのような鳥
獣被害対策を行っているか」
などの質問が会場から寄せら
れ、知見を全体で共有した。

は秋田市に位置し、東北全域
をカバーしている。共有した
事例は、施工ミス(締め忘れ
・取付不良)、劣化、発煙
(PCSS火災・PCSSコンデ
ンサ焼け・接続箱焼け)、雪
害および雪害によるコネクタ
抜けの処置と対策、塩害およ
び内部腐食の処置・対策など
。吉川氏は初期点検の重要
性を説くと共に、劣化につい
ては定期的な処置が求められる
ため、新たなO&Mの受注
に繋がる利点を指摘した。
続いて第二部に登壇
したアミカブルサービ
ス代表取締役・高野浩
氏は、まず太陽光パネ
ル下の鳥の巣の除去作
業の事例を共有。巢が
周知した。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

を語り、さらに高野氏はケ
ーブル盗難についても、被害
の発生状況やその対策を話し
た。次に第三部に登壇したタキ
マテック代表取締役・小瀧眞
人氏は、パワコン漏電、接続
箱漏電火災、ケーブル盗難、
錆による被害・塩害など様々
なトラブル事例の共有に加
え、縁石架台を用いた安全管
理不足の屋上発電所の存在を
知った。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

「折半屋根上での安全確認方
法はあるか」、「どのような鳥
獣被害対策を行っているか」
などの質問が会場から寄せら
れ、知見を全体で共有した。

は秋田市に位置し、東北全域
をカバーしている。共有した
事例は、施工ミス(締め忘れ
・取付不良)、劣化、発煙
(PCSS火災・PCSSコンデ
ンサ焼け・接続箱焼け)、雪
害および雪害によるコネクタ
抜けの処置と対策、塩害およ
び内部腐食の処置・対策など
。吉川氏は初期点検の重要
性を説くと共に、劣化につい
ては定期的な処置が求められる
ため、新たなO&Mの受注
に繋がる利点を指摘した。
続いて第二部に登壇
したアミカブルサービ
ス代表取締役・高野浩
氏は、まず太陽光パネ
ル下の鳥の巣の除去作
業の事例を共有。巢が
周知した。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

た。発生状況やその対策を話し
た。次に第三部に登壇したタキ
マテック代表取締役・小瀧眞
人氏は、パワコン漏電、接続
箱漏電火災、ケーブル盗難、
錆による被害・塩害など様々
なトラブル事例の共有に加
え、縁石架台を用いた安全管
理不足の屋上発電所の存在を
知った。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

「折半屋根上での安全確認方
法はあるか」、「どのような鳥
獣被害対策を行っているか」
などの質問が会場から寄せら
れ、知見を全体で共有した。

は秋田市に位置し、東北全域
をカバーしている。共有した
事例は、施工ミス(締め忘れ
・取付不良)、劣化、発煙
(PCSS火災・PCSSコンデ
ンサ焼け・接続箱焼け)、雪
害および雪害によるコネクタ
抜けの処置と対策、塩害およ
び内部腐食の処置・対策など
。吉川氏は初期点検の重要
性を説くと共に、劣化につい
ては定期的な処置が求められる
ため、新たなO&Mの受注
に繋がる利点を指摘した。
続いて第二部に登壇
したアミカブルサービ
ス代表取締役・高野浩
氏は、まず太陽光パネ
ル下の鳥の巣の除去作
業の事例を共有。巢が
周知した。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

を語り、さらに高野氏はケ
ーブル盗難についても、被害
の発生状況やその対策を話し
た。次に第三部に登壇したタキ
マテック代表取締役・小瀧眞
人氏は、パワコン漏電、接続
箱漏電火災、ケーブル盗難、
錆による被害・塩害など様々
なトラブル事例の共有に加
え、縁石架台を用いた安全管
理不足の屋上発電所の存在を
知った。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

「折半屋根上での安全確認方
法はあるか」、「どのような鳥
獣被害対策を行っているか」
などの質問が会場から寄せら
れ、知見を全体で共有した。

は秋田市に位置し、東北全域
をカバーしている。共有した
事例は、施工ミス(締め忘れ
・取付不良)、劣化、発煙
(PCSS火災・PCSSコンデ
ンサ焼け・接続箱焼け)、雪
害および雪害によるコネクタ
抜けの処置と対策、塩害およ
び内部腐食の処置・対策など
。吉川氏は初期点検の重要
性を説くと共に、劣化につい
ては定期的な処置が求められる
ため、新たなO&Mの受注
に繋がる利点を指摘した。
続いて第二部に登壇
したアミカブルサービ
ス代表取締役・高野浩
氏は、まず太陽光パネ
ル下の鳥の巣の除去作
業の事例を共有。巢が
周知した。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

を語り、さらに高野氏はケ
ーブル盗難についても、被害
の発生状況やその対策を話し
た。次に第三部に登壇したタキ
マテック代表取締役・小瀧眞
人氏は、パワコン漏電、接続
箱漏電火災、ケーブル盗難、
錆による被害・塩害など様々
なトラブル事例の共有に加
え、縁石架台を用いた安全管
理不足の屋上発電所の存在を
知った。接続箱漏電火災につ
いては、火
災発生時の初
期対応の経験
を共有。その
こと」「必ず
二人一組で行
動」が重要な
と述べた。ま
たケーブル盗
難について同
社が実施して

「折半屋根上での安全確認方
法はあるか」、「どのような鳥
獣被害対策を行っているか」
などの質問が会場から寄せら
れ、知見を全体で共有した。

「(一社)新エネルギーO&M協議会 第2回O&M技術セミナー」 セミナーレポート



登壇した
理事長
池田
三池
ナ田
理事
セ七
特別

一般社団法人新エネルギーO&M協議会は6月14日、東京・神田にて「第2
回O&M技術セミナー」を開催した。同協議会は会員と産業用太陽光発電所の
O&Mに関する様々な事例を共有し、適切な対処方法について検討するため定
期的に技術セミナーを開催している。今回は昨年11月に続き2回目の開催で、
技術セミナーは会員・入会検討中の非会員が聴講可能。技術セミナー後に会員
および入会希望者限定で第1回会員総会と、池田真樹理事長(横浜環境デザイ
ン代表取締役社長)による特別セミナーが実施された。
いる対策を紹介した。
第四部は「O&M
ビジネス取組事例」
をテーマに、吉川長
治理事(未来環境工
ネルギー計画代表取
締役)が講演。吉村
理事はビル
メンテナン
ス業を例
に、業界が
成熟すればメ
ンテナンス事
業はそれに伴
い成長すると
いう考えと、
想定する太陽
光発電O&M
マーケットの規模を示し、ビ
ジネス化について自社の展開
事例を紹介した。
最後は質疑応答となり、「抜
本的なケーブル盗難対策はあ
るのか」、「ケーブル盗難は保
険で賄えるのか」、「MC-4
コネクタが溶けた事例があつ
たが原因は」、「雪害の架台強
度不足は何が原因か」、「パネ
ルの交換時に注意すべきこと
は何か」、「屋根上太陽光のO
&Mで注意事項はあるか」
、「折半屋根上での安全確認方
法はあるか」、「どのような鳥
獣被害対策を行っているか」
などの質問が会場から寄せら
れ、知見を全体で共有した。